

# 社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

秋田林業土木協会

活動内容	地域を守る海岸林をきれいに — 海岸林クリーンアップに参加 —
1 実施年月日 : 平成28年7月5日 2 実施場所 : 秋田県由利本荘市水林国有林 由利森林管理署管内 飛砂防備保安林 3 参加会員数 : 4企業及び事務局 延べ9人 4 活動内容 :	<p>由利森林管理署が管轄する海岸林は市街地に近く、飛砂防備保安林として古くから地域や人々の生活を守り続けてきました。平成10年代に入り、全国的に広がりを見せた松食い虫被害により、この地域のクロマツ海岸林も壊滅状態となりました。その後、かつての白砂青松の海岸を取り戻そうと、地域の人々やボランティア団体が森林管理署とともに再生の取り組みをすすめたことにより、ようやく海岸林復活の目途がたってきています。</p> <p>しかし、近年この地域の海岸線にゴミが漂着し始めたことと、釣り客や、海水浴などのレジャーに訪れる人々のゴミの投棄もあって、一体は目を覆うばかりの状況となっています。</p> <p>地域の海岸林を復活させようと取り組んできた地元のボランティア団体が、管轄署である由利森林管理署とともに数年前から取り組んできた「海岸林クリーンアップ」活動に、今年から当協会会員と事務局も参加しました。</p> <p>当日は晴天に恵まれ、各団体からボランティアで参加した約40名が由利森林管理署の玄関前に集合し、開会式が行われました。最初に佐々木由利森林管理署長から森林管理署の取組や海岸林の役割などについてのお話があり、遠間森林技術指導官から活動区域、注意事項などの説明後、車に分乗し海岸へ移動しました。</p> <p>海岸では、参加者はゴミ袋を片手に作業を行いました。発泡スチロールやプラスチック、ハンゲル標記のペットボトル、タイヤなど多種多様のゴミが散乱しており、準備したゴミ袋が足りなくなるほどで、当協会会員のダンプの荷台も、たちまちゴミの山となりました。</p> <p>お昼前に作業を終了し、森林管理署玄関前で閉会式と記念撮影を行いました。</p> <p>当協会は、来年も継続参加の予定です。</p>
活動写真	 
	<p>由利署前での開会式</p> <p>ゴミ拾いする参加者</p>
	
ダンプ（協会提供）とゴミ集積の様子	参加者で集合写真

## 社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

秋田林業土木協会

<p>活動内容</p>	<p>林道交通安全を願い環境整備 — 仁別林道でボランティア —</p>
<p>1 実施年月日 : 平成28年7月8日 2 実施場所 : 秋田県秋田市仁別字務沢国有林 秋田森林管理署管内 仁別林道等 3 参加会員数 : 13企業及び事務局 延べ32人 4 活動内容 :</p>	<p>活動を行った仁別林道は、「仁別国民の森」を含む太平山県立自然公園に通じています。この地域は、登山やハイキングのほか自然観察など多くの市民の憩いの場として親しまれているほか、林道を約9km進んだところに東北森林管理局が管理する「仁別森林博物館」があります。博物館では周辺の自然や生態、天然秋田杉、森林鉄道などについて学ぶことができることから、特に夏休み期間中は多くの方が訪れています。</p> <p>秋田林業土木協会では夏休みが始まる前のこの時期に、訪れる方々に林道を安全かつ快適に利用してもらおうと、沿線の草刈りやカーブミラーの清掃などをボランティアで行っています。</p> <p>作業当日天候もよく、林道起点近くにある旭川ダム公園駐車場に会員企業等から32名、管轄する秋田森林管理署からは二村署長はじめ4名の方々にもおいでいただき、開会式を行いました。</p> <p>その後、ブッシュクリーナー3班、軽トラック荷台設置式の自動除草機2台、カーブミラー清掃班と分担して作業を行い、約9kmを2時間少々で終了しました。</p> <p>活動の様子は、毎日新聞、秋田さきがけ新報、秋田建設工業新聞に掲載されました。</p>
<p>活動写真</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>開会式の様子</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>自動除草機による除草</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>刈り払い機での除草作業</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>カーブミラーの清掃作業</p> </div> </div>



刈り払い機での除草作業



刈り払い機での除草作業



全員で記念撮影

※ 報道や参考資料は別紙

# 社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

秋田林業土木協会

活動内容	林道沿線環境を整備し蔵王観光を安全に — 蔵王林道でボランティア —
1 実施年月日 : 平成28年7月15日 2 実施場所 : 山形県山形市蔵王温泉熊野岳国有林 山形森林管理署管内 蔵王林道 3 参加会員数 : 13企業及び事務局 延べ36人	
4 活動内容 :	<p>山形県の蔵王は、スキーなどのウィンタースポーツや、世界的にも有名な樹氷やコマクサなどの高山植物を求めて訪れる人も多く、四季を通じ沢山の観光客で賑わいます。</p> <p>この地域の観光道路にもなっている蔵王林道は、蔵王地蔵岳や熊野岳の登山口や風光明媚な蔵王高原、ドッコ沼などに通じており、途中、蔵王温泉街や山形市街地などを眼下に一望できる路線でもあります。</p> <p>特に夏休み期間中は、登山や観光で蔵王林道を利用する人や車が多くなることから、秋田林業土木協会では毎年林道沿線（約7km）の除草とカーブミラーの清掃などをボランティアで行っており、今年で8年目となります。</p> <p>作業当日、空模様が心配されましたが、集合時間の直前まで降っていた雨も上がり、作業には絶好の天候となりました。午前10時30分、蔵王林道を少し入った旧国設スキー場駐車場に、会員企業13社等から36名、管轄署の山形森林管理署から浅利次長、佐藤主任森林整備官にもおいでいただき、現地で開会式を行いました。</p> <p>その後、刈り払い機班が3班、自動除草機2台、カーブミラー清掃班にそれぞれ分かれ、昼過ぎまで心地よい汗を流し、作業を終了しました。</p> <p>なお、活動状況については、山形新聞に掲載されました。</p>
活動写真	
	
	
蔵王高原ドッコ沼	眼下には蔵王温泉街
開会式の様子	刈り払い機での除草作業



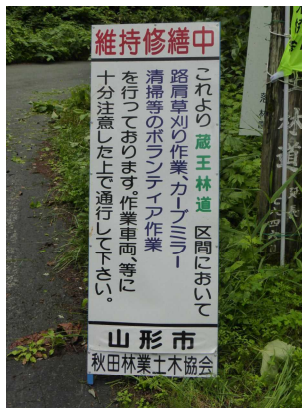
カーブミラー清掃



刈り払い機での除草作業



自動除草機での除草作業



林道入り口の注意看板



参加者で記念撮影